

ふるさと歴史散歩

〔第81回〕

龍仙寺の勸孝悌碑②

江戸時代後期、龍仙寺の第14代住職大乗は、京都で学問を修め、広く学芸に通じて風航と号し、頼春水、頼杏平、頼山陽、菅茶山ら天下の文人・学者らと親交があった。また、一方において風航師自身が至孝（孝行を実践）の人で、母に仕えて至孝、檀徒その他に孝の徳を教え、遂に境内に勸孝悌碑を建立することとなった。その碑文は、次の通りである。このタイプの碑文は普通漢文体が圧倒的に多いが、この碑文は和文体（漢字かな混じり）である。先ず、表文は、題

額のみ横文字で、歌詞は縦書きである。なお漢字は原文通り旧体字で表記しルビをふつた。裏面には、藩より褒美をもらった男女三人の孝行者の名と表彰年月が刻んである。

表文

勸孝弟詞

藝州府中村 龍仙寺風航

其村人に往年孝子の褒賞を得しを

したはしめ 良善の風俗をおこさしめんとて

を勸むる詞を需めけるに應じて

父母によくつかふるを孝とす

兄長によくつかふるを孝悌とす

孝悌は人道の根本なり

人々孝悌に力をつくしこのつとむべき業におこたら

ざれば 家々皆むつまじく里々皆ゆたけく

ますます昇平の恩澤をかうふるべし

おこたらず 親につかへてふところにはこくまれたる

めくみむくへよ 牆にせめかん 事もあらじと

裏面に、

寛保三年二月 御褒美

源兵衛子 源三郎

安永元年八月 同

六兵衛妻 あさ

文化六年二月 同

半十郎弟 庄松

府中町文化財保護審議会会長

横田 禎昭

石碑の全体像



石碑の全体像

正しいごみ出しにご協力を

～ごみは、午前8時30分までにごみステーションに出してください～
府中町環境センター（府中町八幡四丁目1-1） ☎286-3266



家庭ごみなどの持ち込み

お盆の期間中は、環境センターへのごみの持ち込みが多く、大混雑が予測されます。あらかじめ、次の事項に注意して、正しい方法で持ち込んでください。

◆受付時間 月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）
午前9時～11時30分・午後1時～3時30分
※住所を確認できるものを持参してください。（運転免許証、健康保険証、ハガキ等）

◆持ち込みの方法 通常収集している各種のごみはすべて自己搬入できます。ごみステーションに出すときと同じ方法であらかじめ分別してください。分別できていないごみは受け付けできません。また、様々なものを多量に持ち込む場合、場内で降ろすのに時間がかかります。後から来る人にお待ちいただくことになりますので、速やかに降ろせるようご協力をお願いします。

◆注意事項

- 黒い袋では搬入できません。透明または半透明の袋を使用してください。（ダンボール箱等は不可）
- 缶、ビン、洗剤、塗料等で中身のあるものは搬入できません。また、スプレー缶は必ず中身を使い切って穴を開けずに出してください。
- 係員が誘導しますので、それぞれの場所に降ろしてください。
- ◆次のものは自己搬入できません（購入先または専門の処理業者等へ相談を）
- ガス類、液体もの（塗料液、油、灯油、石油、ガソリン、エンジンオイル、シンナー、洗剤液等）
- タイヤ
- 薬物、毒物、劇物、危険物等
- 医療系廃棄物等
- 産業廃棄物（業者がせん定した枝葉、家の改築等による廃棄物等も含む）
- 他の市町村で発生したごみ
- その他、町で処理できないもの（ソーラーシステム、金庫、石こうボード等）
- パソコン本体、ディスプレイ

ごみの不法投棄は、犯罪です！